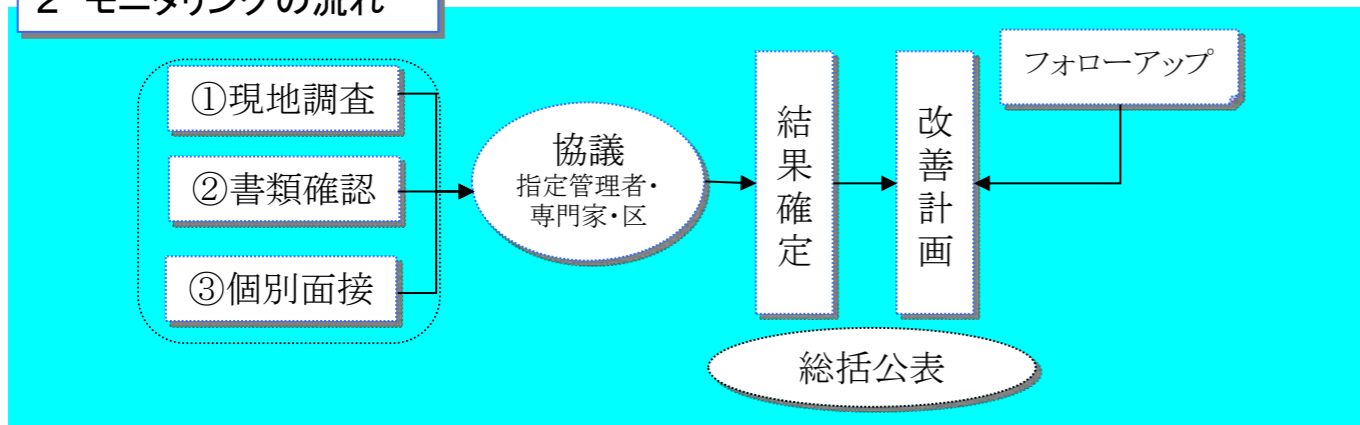


# 令和2年度 障害者福祉センターえみふる 労働環境モニタリング

## 1 労働環境モニタリングの概要

- 対象:障害者福祉センターえみふる
- 方法:社会保険労務士による現地確認、書類審査、施設長、係長、事務管理者、従業員面接
- 実施時期:令和3年2月4日～3月30日

## 2 モニタリングの流れ



## 3 モニタリングの視点

- (1) 職員の処遇・勤務形態等  
職員名簿や出勤簿等の法定帳簿、雇用契約等に不備はないか。
- (2) 職員の身分の安定性  
労働時間、休暇、賃金等の管理、36協定をはじめ労使協定は適正か。
- (3) 職員の労働環境・安全衛生  
就業規則の整備、健康診断の実施や産業医選任などの安全衛生管理は適正か。
- (4) 外国人労働者・障害者等関係  
外国人雇用、障害者雇用、高齢者雇用は適正か。

## 4 結果(指摘事項と改善策)

### (1) 職員の処遇・勤務形態等

- 【出勤簿の管理】
  - ・出退勤を管理するタイムカードと超過勤務命令簿の退出時間に乖離が見られる。
  - タイムカードの設置場所を職員室へ変更。超過勤務については上長からの命令以外は職員からの事前申告制に統一し、より正確な勤務時間の把握ができるよう改善した。
- 【賃金台帳の管理】
  - ・賃金台帳を管理するシステムに実労働時間が表示されず、正確な時間数を把握できていない可能性がある。
  - システム上に実労働時間が表示されるよう改修を行った。
- 【有期雇用労働者の契約】
  - ・契約書に明示する項目に不足がある。
  - 「更新の有無」および「雇用管理の改善等に関する事項に係る『相談窓口』」の記載を追加したフォームを作成し改善した。

### (2) 職員の身分の安定性

- 【変形労働時間制の管理】
  - 就業規則上は4週間単位の変形期間が採用されているが、実際の労働時間の管理は1ヶ月単位で行われており実務に即していない。
  - 就業規則の内容を1ヶ月単位の変形労働時間制に変更し、実務と統一されるよう改善した。

### (3) 職員の労働環境・安全衛生

- 【健康診断結果】
  - ・健康診断後の異常所見者に対する医師等の意見聴取が行われていない。
  - 産業医がいなかったため、地域産業保健センター等を活用し、意見聴取を行って記録することを確認した。

### (4) 外国人労働者・障害者等関係

- ・該当なし。

## 5 モニタリング結果の活用

- 結果は、事業者に通知するとともに総括して公表する。
- 公表により当該指定管理者だけでなく、他の指定管理者等にも注意喚起する。
- 今回のモニタリング結果を労働環境見直しの契機とし、職員がより働きやすい環境づくりを行っていく。